【御注意】 以下の TOEIC 英文説明は、配布される問題冊子の裏表紙に印刷されています。 監督官による説明の後、10分程、休憩がありますので、その間に、ウォーミングアップ のために、何度も頭の中で反復吟味して、頭を英語の世界にスィッチして、すぐ後に始ま るリスニングテストに、スッと入ってゆけるようにスタンバイしておくことが大切です。

\*空白にふさわしい語句を考えてみてください。文法力・語彙力の補強にもなります。

# [Test ( ) English ( ) International Communication] General Direction

This is a test () your ability () use the English lánguage. The total time () the test is appróximately two hours. It () divided into seven parts. Each part () the test begins () a set of specific directions. () sure you understand what you are () do before you begin to work () a part.

You will find ( ) some of the questions are harder ( ) others, but you should try () answer every one. There is no pénalty () guéssing. Do not () concérned if you cannot answer all of ( ) questions.

Do not mark your answers () this test book. You must put all () your answers () the séparate answer sheet, be sure () fill in the answer space correspónding () the letter () your choice. Fill () the space so ( ) the letter (i ) the óval cannot () seen, as shown () the exámple belów.

# Test of English for International Communication General Direction

#### 総合指示

This is a test of your ability to use the English lánguage. The total time for the test is appróximately two hours. It is divided into seven parts. Each part of the test begins with a set of specific directions. Be sure you understand what you are to do before you begin to work on a part.

この試験は英語の運用能力を測るためのものです。試験の総解答時間はおよそ2時間です。試験問題は7つに分かれています。各パートの最初に個別の指示があります。それぞれのパートでどのように解答してゆけばいいのかを確実に理解するようにしてください。

You will find that some of the questions are harder than others, but you should try to answer every one. There is no pénalty for guéssing. Do not be concérned if you cannot answer all of the questions.

設問の中にはややむつかしいものも含まれているかもしれませんが、全ての質問に解答するようにしてください。推測で解答することに対して何ら罰則はありません。全問に解答できなくても心配はいりません。

Do not mark your answers in this test book. You must put all of your answers on the séparate answer sheet, be sure to fill in the answer space correspónding to the letter of your choice. Fill in the space so that the letter inside the óval cannot be seen, as shown in the example belów.

この問題用紙には解答を記入しないでください。解答はすべて、問題用紙とは別に配布されている解答用紙に記入して下さい。解答用紙に記入する際には必ず、選択した解答に対応する解答欄を塗りつぶすようにしてください。下に示した例のように、解答欄のアルファベットが見えなくなるまで塗りつぶしてください。

Mr. Jones ---- to his accóuntant yesterday.

- (A) talk
- (B) talking
- (C) talked
- (D) to talk

sample answer









The sentence should read, "Mr. Jones talked () his accountant yesterday." Therefore, you (s ) choose answer (C). Notice how this has been done () the example given.

Mark only one answer () each question. If you change your mind (a ) an answer after you have marked it () your answer sheet, complétely eráse your (o) answer and then mark your new answer. You must mark the answer sheet carefully () that the test-scoring machine can áccurately record your test (s ).

Mr. Jones ---- to his accóuntant yesterday.

- (A) talk
- (B) talking
- (C) talked
- (D) to talk

sample answer









The sentence should read, "Mr. Jones talked to his accountant yesterday." Therefore, you should choose answer (C). Notice how this has been done in the example given.

この文ではMr. Jones talked to his accountant yesterday. (ジョーンズ氏は昨日、担当の会計士と話した。) となるべきです。したがって、(C) の選択肢を選びます。例で示したこのやり方を覚えておいてください。

Mark only one answer for each question. If you change your mind about an answer after you have marked it on your answer sheet, complétely erase your old answer and then mark your new answer. You must mark the answer sheet carefully so that the test-scoring machine can accurately record your test score.

各設問に対して、解答は一つだけ選びます。解答用紙に記入し終わってから、変更したい場合は、最初の答えを完全に消して、新たに記入し直してください。採点用の機械が正確に解答を読み取れるように、解答用紙の記入には充分注意してください。

# TOEIC 受験の心得

"Play tag and be careful not to get caught so quickly."

理想的な点の配分は

Listening Reading Total Score

400∼ + 250 = 650∼

 $450\sim$  + 300 =  $750\sim$ 

470∼ + 380 = 850∼

 $480 \sim + 420 = 900 \sim 990$ 

# Seeing is Believing! 百聞は一見に如かず。

Light travels a million times as fast as sound.

TOEIC は一種のスピードテストですので、「鬼ごっこ」の要領で、解いていけば大丈夫です。 すなわち、反射神経と敏捷性、積極性と全体への目配りが要求されます。 オーケストラの 指揮者と奏者の二役を演じる気持ちで、リズミカルに対処すれば、問題ありません。

次の方法説明は、750点(L:400+ R:350)を目指す人を基準にしています。

LISTENING PART ( PART 1 --- PART 4)

(PART1 =85/100 PART2 =130/150 PART3 =120/150 PART4 =65/100 計4 O O /495 )

【PART 1 】 説明の英文ナレーションが 65 秒続きます。その間、ボヤーっと聞いていると居眠ってしまいますので、作業をします。その作業は、まず、 $1\sim10$  の絵をざっと見て、絵の内容を理解します(20 秒)。次に、すぐに、「PART 3 の設問」を先読みすることです。但し、選択肢を読んではダメです。細かい情報が入りすぎて混乱します。

750点を目指す人は、せめて、 $51\sim65$ の設問部分には目を通しておいて、ほとんどの場合、主語は woman か man に決まっていますので、

「5W1H」何を、何時、どこで、どうしたか?」の疑問詞と動詞に注目してください。

PART 1 の説明が終わるころに、もどって、PART 1 の PICTURE テストに集中して、解いていってください。

【PART 2】 同様に、説明英文が 50 秒あります。PART 1 と同様に、すぐに、PART 30 続きの  $65 \sim 80$  くらいまで、scan してください。

PART 2の説明が終わるころ、もどって、集中して、解いて行きます。

【PART 3】 ここでも、説明が、30秒あります。このときは、もう一度確認のために、 51~60までの設問を読み返します。英文説明が終る頃、51に戻って、問題英文を聞き ながら、選択肢(A)(B)(C)(D)を目で追います。答えがわかったらすぐに、マークして、あと の英文は聞かず、次の52、53の設問を読み進みます。問題英文の会話に追いつかれない ように、解答して行きます。

追いつかれた場合は、その問題は捨てるつもりで、適当な記号をマークして、すぐに、 態勢を立て直して、次の設問を先読みして行きます。パニックになってしまえば、ズルズル と、わからないままに引きずられて、やる気がなくなってしまいます。

[PART 4] 説明が25秒です。この間に、81~90までの設問に目を通します。 大体、2問、3問の関連した問題になっていますので、落ち着けば、英文本文を聞かなくて も、20問の内、10問は、類推で正答できます。模擬テストなどで試してみてください。

その上、この部分だけは、リーディングのパートを早く済ませれば、見なおしができま すので、パニックになる必要はありません。

最も、英語力が問われるのは、「PART  $3 \mid 051 \sim 80$  の短会話の問題部分です。そこを 重点的に攻略すれば、いくらでも、成績は向上してゆきます。

No one can stop you! Good Luck!

READING PART 3 5 0 / 495 (part 5= 120 / 200 part 6= 50 / 100 part 7= 180 / 200) 【PART 5 】 語彙力を問う部分です。語彙力がなければ、どうしようもありません。実際、 この部分の得点は200点中120点で、充分です。1問30秒、計20分で完了。

【PART 6 】 文法力を問う問題ですが、やはり、熟語力がほとんどです。これも、できるだ け、深読みせずに、軽く流して、1問30秒、計10分で完了。

【PART 7】 内容は非常にシンプルな長文の集まりです。要点は、段落ごとに、順番に 設問の解答が平行して、按排されていることです。そのことに、気づけば、安心して、解答 を選ぶことができ、スピードも大幅にアップし、90%以上の正解は、別にむつかしくはあ りません。

別紙の解説でも述べておりますが、最後に、一言、できるだけ多くの模擬問題をこなし て、本番に臨んでください。3度受験するところを、2度に減らして、そのお金で、 模擬問題集を買って、前回に説明しておいた手順に従って、5冊(1、260円)を、段階 的に処理してゆけば、必ず、結果がついてきます。 ご健闘を祈ります。

## 【GRAMMAR1】 「that」はほとんど全ての品詞の代用品。

11

名詞、代名詞、副詞、形容詞、関係詞、接続詞、間投詞、冠詞、(動詞、前置詞)
That book that you got me was so funny that I could not help laughing reading that.
(君が私にくれた) その本はあまりにおもしろかったので、それを読んでて、笑うのをこらえられなかった。

Cf. Drink some water. 水を飲みなさい。

Water the flowers. 花に水をやりなさい。

I work him. 彼を働かせる。

I work on it. (=I work myself on it.) それに取り組んでいる (ついて働いている)。

#### 【GRAMMAR 2】 語・句・節・文 word・phrase・clause・sentence

15

語 something

何か (あるもの)

句 something you want to do

何かしたいこと

節 When you find something you want to do, 何かしたいことをみつけたら、

文 When you find something you want to do, you had better not give up on it.

何かしたいことを見つけたら、あきらめないようにしたほうがいいよ。

# 【GRAMMAR 3】 主語・目的語・補語 S(subject) O(object) C(complement) 16

S V O I made a cake. ケーキを作った。

S V O I made a lawyer. (S V O C = I made myself a lawyer.)

医師になった。 自分を医師にした。

S V O C I made my son a lawyer. 息子を医師にした。

SVOC I made my son nice and gentle. すてきで、やさしい息子にした。

## 【GRAMMAR 4】 加算・不可算名詞

20

Do you have time? 時間がありますか? (If so, can we have a drink?)
Do you have the time? (= What time do you have? = What time is it now?))
今、何時ですか?

Did you have a good time? 楽しかったですか?

[NOTE] 動詞にsが付く時は? Ss V. ⇔ S Vs. Boys play. A boy plays.

- 1. The watch that you are buying is nice. (君が) 買う時計は良い。
- 2. The watches that she is buying are nice. (彼女が) 買う時計は良い。
- 3. Heaven helps those who help themselves. (help と helps の 形に注意) 天は自ら助くる者を助く。(=天は自分自身を助ける人々を助ける。)
- 4. We all have God to help **us**, but first we have got to help **ourselves**. 我々はみな、我々を助ける神を持っているが、先ず、我々自身を助けなければならない。

- ①-1 You or she is wrong. (= She or you are wrong.) あなたか彼女のどちらかがまちがってる。
- ①-2 Neither she nor they are wrong. (= Neither they nor she is wrong.) 彼女も彼等も両方ともが、まちがってる。
- ②-1 The number of the students is 1,234 in all. 学生の数は全部で 1,234 名です。
- ②-2 A number of students are against the war. 若干名 (=多数) の学生は反対です。 (= a small number of ~; a large number of ~; a lot of ~)

## 【GRAMMAR 6】格(主格・所有格・目的格) he his him

29

- ① He has a good history book. 良い歴史の本を持っている。
- ② This is his book. これは彼の本です。
- ③ It made him integrated and impartial. (その本を読んで) 彼は、知恵と公平な心を持つことができた。

#### 【GRAMMAR 7】 動詞変化と時制の流れ ' $11 \rightarrow s \rightarrow d \rightarrow t \rightarrow n$

32

未来 現在 過去 完了

He'll call. He calls. He called. He has called (has kept/ has written) Cf. He'll call. (He will)

He calls. (=He does call.)

He'd play. (He would)

He played. (He did play)

## 【GRAMMAR 8】 god? dog? 逆転思考 reversible 水平思考 lateral thinking

cf. reversible jacket reversible mind

【GRAMMAR 9】Read Backward (文語と口語)

41 42

45

39

[TIP] 能動態と受動態 positive & negative; active & passive casual & formal unofficial & official

cf. I am supposed to work here. = I am told to work here. & I must work here.

# 【GRAMMAR 10】 助動詞の do? 動詞の do? & 各種構文

仮定法における「助動詞・動詞」のバランス

If Sara loved him, he would be happy. もし、セーラが愛していたら、彼はシアワセだろうに。 (=If Sara did love him, he would be happy.) もし、彼を愛しているならば、 〃 。 条件法 If Sara loves him, he will be happy. もし、愛したら、彼はシアワセだろう。 直説法 Because Sara loves him, he is happy. 愛してるので、彼はシアワセだ。 前置詞構文 With Sara loving him, he is happy. セーラが愛してて、彼はシアワセだ。 セーラが愛してて、彼はシアワセだ。

http:// www.gion1224.jp 66

TRINITY LEARNING

- = Having her love him, ----.
- = (Being) Loved by her, ----.
- cf. Sarah = Sara = Sally; Mary = Molly; o  $\Leftrightarrow$  a; r  $\Leftrightarrow$  1 Cf1. 分詞の節も、どこにでも置くことができる。少しずつニュアンスが異なるだけ。

The man plays the violin gracefully and loves nature true.

- ① The man plays the violin gracefully, loving nature true.
- ② The man, loving nature true, plays the violin gracefully.
- 3 Loving nature true, the man plays the violin gracefully.
- Cf2. Because he loves nature true, ---. (Since, If, Though, ---.)

# 【GRAMMAR 11】 「修飾は全て後ろから――― 語・句・節」

52

「注」 1語の時のみ、前に置かれることがある。 red cars (日常); cars red (正式)

語 a watch good. ( = a good watch.) いい時計

正確な時計 句 a watch keeping good time.

節 a watch which keeps good time. 正確な時間を刻むところの時計(関係代名詞=主格)

節 the watch (which/that) I saw yesterday. 昨日見た時計( 〃 =目的格)

【GRAMMAR 12】 不定詞 品詞不定の語 infinitive > nameless

56

それ自体では、品詞はない。 前後の語句によって、その品詞が決まる。

名詞用法 I want to keep my promise. 約束を守りたい。

形容詞用法 I want a watch to keep good time. 正確な時計がほしい。

副詞 I want a watch good enough to keep good time. 時間が正確ならどんな時計でもいい。

Cf. 「品詞」part of speech

Cf. I have something to tell you.

I have to tell you something.

I have to do some work.

I have some work to do.

I have a plane to catch.

I have to catch a plane.

I have a man to wait for.

I have to wait for a man.

I have a man wait (for Mary).

関係詞は二つの文を結ぶための接続詞の一種なので、必ず、二つの動詞が必要。

- ①-2 This is the watch. That neither gains nor loses. これがその時計です。それは進みも遅れもしません。
- ①-2 This is the watch and it neither gains and loses.
- ①-3 This is the watch that neither gains nor loses. これがその進みも遅れもしない時計です。
- ①-4 This is a watch which neither gains nor loses. これは進みも遅れもしない時計です。
- ②-1 Here is a book. Its author is unknown. 本があります。その著者は不明です。
- ②-2 Here is a book and its author is unknown. 本がありますが、その著者は不明です。
- ②-3 Here is a book the author of which is unknown. ここにその著者が不明な本があります。
- ②-4 Here is a book whose author is unknown. ここに著者が不明な本があります。 [AGAIN] a book of Tom  $\to$  a book which Tom has  $\to$  a book Tom has  $\to$  a book of Tom's  $\to$  Tom's book

#### REVIEW

【基本作業】 代名詞はほとんどの場合は訳出しない。

- ① 主語と述語動詞 He came home. 帰ってきた。
- ② 主節の主語と述語動詞 He came home crying. 泣きながら戻って来た。
- ③「,」が2つの文(=挿入句・節)は、無視して②の作業をする。その後、文意に合わせて 訳出する。(付け足し、補足説明なので。)

Peter, from America, is studying Japanese very hard.

ピーターは[**アメリカから来ていて**、] 熱心に日本語を勉強しています。

Peter is studying Japanese very hard and he is from America.

④「,」が1つの場合は、「,」の前まで意味を取って、次の節の訳をする。 When Peter came home, I was watching TV. ピーターが帰って来た**時に**、 (漢字)

I was watching TV when Peter came back. ピーターが帰って来たとき、 (ひらがな)

[練習] 文法的に比較するために、次の各文の違いを比較検討してください。

- 1. Peter gráduated from that school. He is very efficient and cómpetent.  $2 \supset \mathcal{O}$ 文 ピーターはあの学校を卒業しました。とても有能です。
- 2. Peter, efficient and competent, graduated from that school. 分詞構文 有能なピーターはあの学校を卒業しました。
- 3. Peter, being efficient and competent, graduated from that school. 分詞構文 有能であるピーターは、―――。

- 4. Peter, who is efficient and competent, graduated from that school. 関係詞構文 ピーターは有能であって、―――。
- 5. Peter who is efficient and competent graduated from that school. 関係詞構文 有能であるところのピーターは、―――。
- 6. Peter who graduated that school is efficient and competent. あの学校を卒業したピーターは有能です。
- 7. Peter, who graduated that school, is efficient and competent. ピーターはあの学校を卒業していて、有能です。

He is the true winner.

#### \*\*\*\*\*

最初にすべきは、述語動詞を見つける。《動詞のすぐ前の名詞がその動詞の主語》

# get = give & take > g + e + t...

① いいことは)あげる。give

(して) もらう。 take (取る)

② (いやなことは) やる。give

される。 take (取る)

1. I got a watch. 私は時計をもらった。

I took a watch.

2. I got happy. 私がしあわせになった。 I took happiness.

3. I got him a watch. 彼に時計をあげた。

I gave him a watch.

4. I got him happy. 彼をしあわせにしてあげた。 I gave him happiness.
5. I got paid. 私は払ってもらった。 > hired; praised; p

> hired; praised; promoted

6. I got kicked. 私は蹴られた。

> fired; scolded; disregarded

7. I got him to pay. 私は彼に払わせた。

8. I got him paid. 私は彼に払って(もらって)あげた。

9. I got him to pay her.

私は彼に彼女に払わせてやった。

- 10. I got him paid by the company. 私は彼に会社から払って(もらって)あげた。
- (A) 再帰代名詞(主語と同じ人や物を示す目的語)が省略される場合に注意。

慣用(日常的に習慣使用)するので、自然に省略されるようになった。)

- 1. I got a watch. = I got myself a watch.
- I got happy. = I got myself happy. 2.
- 3. I got paid. = I got myself paid.

4. He got up. = He got himself up. 彼は起きた。

Get up! = Get yourself up! = You must get yourself up. 起きなさい。 5.

He walks to school. = He walks himself to school. 学校に歩いて行く。 6.

- (B) 省略しない場合は。
- 1. He prides himself. 彼は自慢する。
- 2. She killed herself. 彼女は自殺した。

次の①②③も省略されることが多い。省略しない場合は、不定詞、現在分詞、関係詞の意味 が強まって、文法的、形式的な意味合いが含まれる。

- ① 不定詞 to be(また、原形不定詞の be)、
- ② 現在分詞の being (having been)、
- ③ 関係詞節の主語+述語(which is, which are, who is, who are, 過去形、過去完了形も 同様)

主語と目的語が同じ場合(=再帰代名詞が省略されている場合。) S V O C [ S = 0 ] He got loved.  $\rightarrow$  ① He got to be loved.  $\rightarrow$  ② He got being loved.

主語と目的語が異なる場合。 SVOC [S≠0]

He got a dog loved.  $\rightarrow$  ① He got a dog to be loved.  $\rightarrow$  ② He got a dog being loved. > ③ He got a dog which was loved.

#### [review 1]

He got loved. > He got himself loved. > He got himself to be loved.

> He got himself being loved. > He got himself who was loved.

日常会話は慣用・誤用・CONTAMINATION 混乱・誤用がまかり通る。 聞き違い、想い違いの 積み重ね。

憎まれっ子世にはばかる?はびこる? 幅かる。蔓延る。

≠ 懼る

[II] ① a book of Tom ② Tom's book

3 a book of Tom's

トムが本(文語) **トムの本(口語)** 

トム所有の本(慣用語)

「温故知新 → 故きを温めて、新しきを知る」 語順が逆になる。 所信 ⇔ 信ずる所

a book of Tom  $\rightarrow$  a book Tom has  $\rightarrow$  a book of Tom's  $\rightarrow$  Tom's book

トムが(所有の)本 → トムが持ってる本 → トムの(所有の)本 → トムの本

cf. 《contamination 混交·混成 》 the book that Tom has → the book Tom's → Tom's book [detail] a book of Tom's = a book which is Tom's book トムの本である本(同格)

a book of Tom = a book which To has.

トムが持っている本(所有)

cf. I couldn't **help but laugh** at her joke.

 $\rightarrow (1)+(2)$ 

- (= ① I couldn't help laughing at her joke. )
- (=② I couldn't **but laugh** at her joke.) 彼女の冗談に笑わずにおれなかった。

Cf. has gone > 's gone > is gone

Mary has gone to America.

Mary's gone to America.

Mary is gone to America.

Cf. He has made a mistake.

He's made a mistake.

He's mistaken.

#### TESTING POINTS BY PRIORITY 重点順・要点

- ① 人間共通の音が三つ巴になって、複合発展。 「敵の敵は我の友」の単純で複雑な状況。
- ② 言い違い(言い落とし)・ 聞き違い・思い違い・聞き落とし We can go nowhere.
- ③ 文書用語にまで、影響発展してゆく。

#### 《日常会話と文書語法の基本区別が大事》

日常会話は言い違い・聞き違い・思い違い・省略の積み重ねで、世代を重ねて、「憎まれっ子 世にはばかる\*|式の「無理が通れば、道理が引っ込む\*\*|誤用・慣用の存在である。限り無 くいい加減で、お天気屋であることを、認識すれば、敬語法や文書語法の有用性がはっきり してくる。

- \* Ill weed grow space. (Hated children present a strong face to the world.
- \*\* Where might is master, justice is servant. (If unreason comes, reason goes.)
- ①「人間的―いいかげん性」を見直そう。

To err is human, to forgive (is) divine. 間違うのは人間の性、許すのは神の性。 慣用句 Don't allow idioms to make an idiot of you.

「言葉」に馬鹿にされないように。言葉は使うもので、それに使われては、馬鹿を見る。

実際、「バカやアホ」と言う時でさえ、その言葉の正体や由来、読み方さへ無関心に使ってい る。音読み・訓読みをいいかげんにごまかしている・区別さへつかない。 どの言語においても、言葉の成立には、常にユーモアと皮肉が混じっている。

「木乃伊取りが木乃伊にならないように」 ミイラ

The mummy collector becomes a mummy. Be careful not to be so yourself too.

馬鹿 バ+ロク? うま+しか? バ+しか? 阿呆 アータイ? アーほうける? ア+ほう?

#### wine? money? words? work?

Drink wine instead of getting drunk by wine. 酒は飲むもので、飲まれるものではない。 Use words instead of getting used by them. 言葉は使うもので、使われるものではない。

② HEARD & HEART 聞いたものが心になる。The heard things will be the heart.

Listen to hear. = Keep listening and you can hear it. 聴けば、聞こえる。 Look to see. = Keep looking and you can see it. みれば、見える。

### ③ "ABC history"

Can you feel gene? ジーンとしますか? / ホッとしますか? feel home? Every character has its own character. どの文字も、それぞれ性格を持っている。 「十人十色」 So many men, so many minds. 「蓼食う虫も好きずき」There is no disputing about tastes.

「心を開くように、耳も開こう。」 人類共通音を大切にしよう。

cross 苦労・苦難 bear one's cross 苦難を忍ぶ slack /luck 楽 スラック・ラック クロス

# ④ tempo, rhythm が大切。 sleep? sheep? hitsuji?

You can't sleep counting hitsuji, but you can sleep counting sheep. ヒツジを数えてても、眠ることはできないけれど、シープを数えていれば、シープ(スリープ)できる。 Cf. self-hypnosis 自己催眠 self-suggestion 自己暗示

# ⑤ Global Language World is Word, not Sword.

o p e > hole pupil eve hope opera/works see

Keep your eyes open and never dope 'em to drop your hope.

眼を開いて、曇らさず、希望を失わないようにしたい。

Hear by ear, study in earnest, and learn by heart, you can earn a true and honest life. 耳で聞いて、まじめに研究し、心で修得すれば、真に意義のある人生を過ごすことができる。

Cf. 「三位一体」The trinity of goodwill, diligence and ingenuity will solve any problem.

Name of the game > the essence of business > the knack of it 神髄・コツ 文章を読んで、すぐに分かる場合は、そのままでいいけれど、何度読み直しても分から ない場合にはじめて、文法を利用すれば、その便利さに感激する。

You just got to do the best job you can with the time you got.

○ 時間のある間に、できるだけまともな仕事をするしかないよ。(You had better do) △ 持ってる時間で自分のできる最善の仕事をしなければならないだけだ。

# あなたの英語こてん誤典

# QUESTIONS??

1. She kissed his cheek.	単にキスをした.
O She kissed him (o )(t ) cheek.	(心を込めて)彼の頬にキスをした。
2. Have you had the experience of eating	g natto?
○ Have you ever (h ) natto?	納豆を食べたことがありますか。
3. I am attending at the meeting.	
	会議に出席します。
4. We drank freely in the bar.	気楽に思うままに、飲んだ。 But paid for it.
○ We drank (f ) in the bar. 7	ただの酒を飲んだ。 And paid no money.
5. Lend me your telephone.	
	電話を貸してください。
6. Mr.Brown went to hospital to inquire	after his wife. 妻を見舞いに入院した。
O Mr.Brown went to (t ) hospital to in	quire after his wife. 妻を見舞いに病院に行った。
7. She took a vacation[holiday] yesterd	lay because of illness. 休日・祝日
○ She took a (d )(o ) yesterday b	ecause of illness. 1日休みをとった。
8. He had lunch.	昼食を食べた。
	少し奮発したランチを食べた。
9. Let's go and play in the Ginza after	work.
○ Let's go (t ) the Ginza after work.	仕事の後、銀座に遊びに行こう。
10. He is a cool man.	カッつこいい
○ He is a (h ) man.	彼は冷たい人だ。
11. I celebrated his promotion.	祝賀会
○ I (c ) him on his promoti	on. 昇進のお祝いを述べた。Congratulations!
12. Japan is a narrow country.	細長い / not wide but can be big.
○ Japan is a (s ) country.	狭い国だ。
	Grammatically correct
	彼はおだてに乗り易い。
	大規模な旅行 Gulliver's Travels?
	ちょっとした楽しい旅をした。

# あなたの英語こてん誤典

from imidas 1999

CORRECT ANSWERS!!
1. △ She kissed his cheek.
O She kissed him on the cheek.
2. $\triangle$ Have you had the experience of eating natto?
○ Have you ever had natto?
3. × I am attending at the meeting. 前置詞は不要。
O I am attending the meeting.
4. $\triangle$ We drank freely in the bar.
○ We drank free in the bar.
5. △ Lend me your telephone.
O Let me use your telephone.
6. $\triangle$ Mr. Brown went to hospital to inquire after his wife.
O Mr. Brown went to the hospital to inquire after his wife.
7. △ She took a vacation[holiday] yesterday because of illness.
O She took a day off yesterday because of illness. (a day off duty)
8. O He had lunch.
O He had a lunch.
9. △ Let's go and play in the Ginza after work. 銀座は遊興する場所。
O Let's go to the Ginza after work.
10. ⊗ He is a cool man.
○ He is a hard man.
11. 😊 I celebrated his promotion.
O I congratulated him on his promotion.
12. 🕲 Japan is a narrow country.
○ Japan is a small country.
13. $\triangle$ He is easy to be pleased.
O He is (a man) easy (for us) to please.
14. ⊗ I had a nice travel.
○ I had a nice trip.

# QUESTIONS??

QUESTIONS:	
15. Today's climate is good.	気候(状況・環境)
○ The (w ) is good today.	今日はいい天気だ。
16. He knew her marriage.	知っていた。
○ He (h )(o ) her marriage.	彼女の結婚を知った。
17. You had better not to go.	
O You had better not (g ).	行かないほうがためだ。
18. They became to be tired.	become = be = get
○ They (b ) tired.	疲れた。
19. He is anxious for his health.	切望している。
○ He is anxious (a ) his health.	健康のことが気がかりだ。
20. This is the fifth time for me to go to	America on business. これから行く。
(= This is the fifth time I go to Ameri	ca on business. )
O This is the fifth time I (h )(b	) to America on business.
アメリカに出	張は5回目です。(日本に戻っている。)
21. I found out the notebook I lost.	やっとのことで見つけ出した。
O I (f ) the notebook I lost.	無くした手帳が(思いがけず)出てきた。
22. I happened to see him in Tokyo at Shin	ijuku.
○ I happened to see him (a ) Shinjuku (i	)Tokyo. 東京の新宿で、彼を見かけた。
23. Let's discuss about that.	
O Let's (d ) that.	それを議論しよう。
24. He lives by the station.	
○ He lives (n ) the station.	駅の近くに住んでいる。
25. Mr.K is a large buyer.	
○ Mr.K is a (b ) buyer.	Kさんは大物のバイヤーです。
26. Have you done it yet?	
○ Have you (a ) done it?	もうしたんですか。(すごい!)
27. I belong to the Import Section.	
○ I (w ) at the Import Section.	輸入課で働いています。
28. I go to my company at nine o'clock.	
O I go to the (o ) at nine o'clock	9時に会社に行く。

CORRECT ANSWERS!!
15. 🕲 Today's climate is good.
○ The weather is good today.
16. ⊗ He knew her marriage.
○ He heard of her marriage.
17. 🕲 You had better not to go.
O You had better not go.
18.  They became to be tired.
O They became tired.
19. ⊗ He is anxious for his health.
○ He is anxious about his health.
20. This is the fifth time for me to go to America on business.
O This is the fifth time I have been to America on business.
21.
O I found the notebook I lost.
22. 🕲 I happened to see him in Tokyo at Shinjuku.
O I happened to see him at Shinjuku in Tokyo.
23. ⊗⊚⊛ Let's discuss about that.
O Let's discuss that.
24.
O He lives near the station.
25. ⊗ Mr.K is a large buyer.
○ Mr.K is a big buyer.
26. ⊗ Have you done it yet?
○ Have you already done it?
27. ⊗ I belong to the Import Section.
○ I work at the Import Section.
28. ⊗I go to my company at nine o'clock.
O I go to the office at nine o'clock.

OHECT	TIONS??
MOE21	TON2:

29. This shop does good after services.	
O This shop (p ) good after services.	この店はアフターサービスがいい。
30. I'll call a hire.	
○ I'll call a (t ).	ハイヤーを呼びましょう。
31. He was wounded in the traffic accident.	
○ He was (i ) in the traffic accident.	交通事故で怪我をした。
32. I was scolded by the boss.	
○ I was (b )(o ) by the boss.	大目玉を食らった。
33. I graduated that school.	
O I graduated (f ) that school.	その学校を出た。
34. I was opposite to his plan.	
O I was (o ) to his plan. (= My plan was op	oposite to his.)
	彼の案に反対だった。
O I opposed his plan.	
35. He is a neurose.	
○ He had a (n ) (b ). (=a neurosis)	ノイローゼになった。
36. I retired from the job for personal reasons.	
O I (a ) the job for personal reasons	一身上の都合で退社した。

CORRECT ANSWERS!!
29. © This shop does good after services.
O This shop provides good after services.
30. ⊗ I'll call a hire.
○ I'll call a taxi.
31. 🖰 He was wounded in the traffic accident.
O He was injured in the traffic accident.
32. 🖾 I was scolded by the boss.
O I was bawled out by the boss.
33. 🔋 I graduated that school.
O I graduated from that school.
34. ⊗⊗⊗ I was opposite to his plan.
O I was opposed to his plan. (= My plan was opposite to his.)
35. ⊗ He is a neurose.
○ He had a nervous breakdown.(=a neurosis)
36. ② I retired from the job for personal reasons.
O I quit the job for personal reasons.